

科目名	介護の基本Ⅱ	担当講師	松井・田口
授業形態・単位数	講義 60 時間・4 単位	開講学年	1 学年 通年
評価基準	筆記試験（100%）		
目標	<p>◎国家資格「介護福祉士」について、資格が誕生した経緯や求められる職業意識・職業倫理、そして介護福祉士の法的根拠を理解する。</p> <p>◎介護サービスとは何かを考え、介護サービスの質と安定性を確保するしくみであるケアマネジメントの概要を理解する。</p> <p>◎介護の現場では利用者を取り巻く、さまざまな形の連携があり、そこにかかわる関連職種や機関の特性や実際の連携例を理解し、チームケアを担う介護職になれるように理解する。</p> <p>◎介護におけるリスクマネジメントの考え方を理解し、介護場面での事故および感染対策の実際や具体的な手法について理解する。</p> <p>◎介護を行う人自身の健康を守るため、こころとからだの両面から健康管理に必要な基礎知識と技術を身につける。</p>		
回	講義内容	方法	
1	介護福祉士を取り巻く状況（介護問題の背景・求められる介護福祉士像）	講義	
2	「社会福祉士及び介護福祉士法」について	講義	
3	介護における専門職能団体の活動（日本介護福祉士会など）	講義	
4	介護福祉士の倫理（介護実践における倫理・日本介護福祉士会倫理綱領）	講義	
5	介護保険制度について（基礎編）	講義	
6	障害者総合支援制度について（基礎編）	講義	
7	介護サービスの特性①（介護サービスの意味と特性）	講義	
8	介護サービスの特性②（ケアマネジメントの意味としくみ）	講義	
9	介護サービスの特性③（介護サービスの歴史的変遷と時代背景）	講義	
10	介護サービスの特性④（介護サービスの種類と提供の場）	講義	
11	介護サービス提供の場の特性①（高齢者に対する居宅系サービス）	講義	
12	介護サービス提供の場の特性②（高齢者に対する入所系サービス）	講義	
回	講義内容	方法	

13	介護サービス提供の場の特性③（障害者に対する居宅系サービス）	講 義
14	介護サービス提供の場の特性④（障害者に対する入所系サービス）	講 義
15	前期筆記試験（50%）・前期まとめ	試験・講義
16	他職種連携①（他職種連携の意義と目的、協働職種の理解と連携のあり方）	講 義
17	他職種連携②（利用者を取り巻く他職種連携の実際）	講 義
18	地域連携①（地域連携の意義と目的）	講 義
19	地域連携②（地域連携にかかわる機関の理解、利用者を取り巻く地域連携の実際）	講 義
20	介護における安全の確保（介護における安全の確保の重要性、安全確保のためのリスクマネジメント）	講 義
21	事故防止と安全対策	講 義
22	感染管理のための方策①（生活の場での感染対策、高齢者介護施設と感染対策）	講 義
23	感染管理のための方策②（感染対策とリスクマネジメント、感染対策の基礎知識、感染症発生時の対応）	講 義
24	健康管理の意義と目的（介護という仕事の特徴、介護職の健康と介護の質）	講 義
25	健康管理に必要な知識と技術①（こころの健康管理、燃え尽き症候群）	講 義
26	健康管理に必要な知識と技術②（からだの健康管理、腰痛対策）	講 義
27	安心して働ける環境づくり（労働環境の整備、労働環境の改善、労働安全の基本原則）	講 義
28	介護を取り巻く状況の変化と自身の学び方・専門職業人としての介護福祉士	講 義
29	介護の基本Ⅱまとめ	講 義
30	後期筆記試験（50%）・後期まとめ	試験・講義
テキスト・参考書	新・介護福祉士養成講座 4 介護の基本Ⅱ 新・介護福祉士養成講座 16 資料編 その他必要に応じて資料配布予定	